

タイトル : じもとりっ歩こう！近江八幡

実施日 : 2018年5月16日(水)

営業所 : アル・プラザ近江八幡営業所

近江商人の当時の暮らしぶりをかいま見、メンターム(メンソレータム)を広く日本に知らしめた建築家で、教育者のヴォーリスを訪ねる町歩きをしました
ガイドさんのお話に、ただ通り過ぎるだけではわからない、近江八幡に暮らす人々の歴史や文化に触れた一時のタイムトラベルでした



近江商人の粋と豪商ぶりを表す見越しの松とうだつの上がる町並み



近江商人、森 五郎兵衛の控え宅を公開した資料館
当時の帳場風景や生活様式がそのまま残されている



久ぼ多屋さんで頂いた近江牛丼。店主久保田さんのお話によると最近の牛はクラシック音楽を聴いて過ごしているのです



比牟禮八幡宮。古くから近江商人の信仰を集め二大火祭りの左義長まつり、八幡まつりは国の選定無形民俗文化財



メンターム資料館の道路向かいにある等身大のヴォーリス像。いまだ愛される人物は近江八幡名誉市民第一号です



アメリカから英語教師としてやって来たヴォーリスの住居をそのまま記念館にしています